

ホタテガイ採苗速報

採苗器の投入は再来週になる見込み

令和3年4月2～7日に陸奥湾37定点で第1回湾内一斉ラーバ調査を、4月2、5日に湾内7地点の養殖2年貝の成熟度調査を、4月2日に東湾2地点の地まき貝の成熟度調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

各湾のホタテガイラーバの出現数の推移と殻長組成は図1、図5～8、各地の出現数は表1、図2のとおりです。

ラーバの出現数は西湾平均で3,809個/m³と平年値(過去10年の同時期の平均値)2,212個/m³より多く、東湾平均で4,941個/m³と平年値5,501個/m³よりやや少ない状況です。

200ミクロン以上のラーバの割合は西湾平均で39.2%、東湾平均で44.5%、260ミクロン以上の割合は西湾平均で1.8%、東湾平均で1.2%でした。

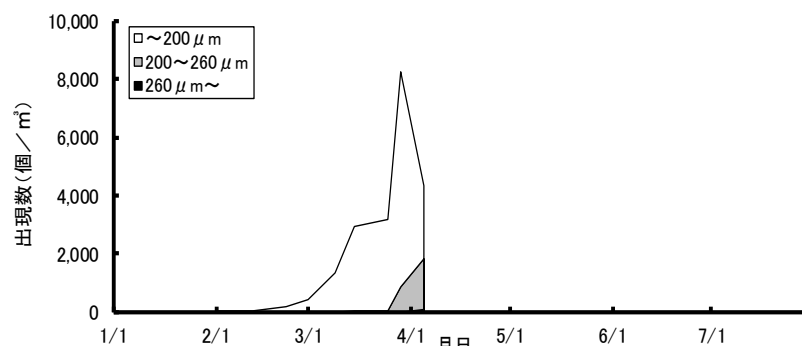


図1 全湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

表1 地先別におけるホタテガイラーバの平均出現数

	全出現個数	200ミクロン以上		260ミクロン以上	
		個数	割合	個数	割合
平 館	1,209	395	32.6%	7	0.5%
蟹 田					
蓬田村	817	217	26.6%	17	2.1%
後 湯	7,603	3,664	48.2%	376	4.9%
奥 内	6,284	1,814	28.9%	19	0.3%
油 川	2,890	1,076	37.2%	0	0.0%
造 道	9,661	4,491	46.5%	142	1.5%
原 別	577	139	24.1%	0	0.0%
久栗坂	1,015	226	22.3%	0	0.0%
土 屋	1,064	313	29.4%	0	0.0%
茂 浦	8,625	3,180	36.9%	119	1.4%
浦 田	2,152	495	23.0%	0	0.0%
東田沢	443	88	19.9%	0	0.0%
小 湊	9,221	3,414	37.0%	57	0.6%
清水川	0	0		0	
野辺地町	9,553	5,813	60.8%	201	2.1%
横浜町	1,249	453	36.3%	15	1.2%
むつ市					
川内町	3,081	826	26.8%	4	0.1%
脇野沢					
西湾中央	2,602	1,102	42.4%	61	2.4%
東湾中央	8,708	4,246	48.8%	130	1.5%
西湾平均	3,809	1,491	39.2%	69	1.8%
東湾平均	4,941	2,198	44.5%	59	1.2%
全湾平均	4,329	1,816	41.9%	65	1.5%

個数の単位：個/m³

2 ホタテガイ成熟度調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は西湾平均で12.7と前回17.5より減少し産卵終了に近づいていますが、東湾平均で18.6と前回20.3とほぼ同じく産卵が停滞しています(表2、図3、4)。地まき貝の生殖巣指数は17.1で前回18.3とほぼ同じでした(表3)。

3 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

各地のムラサキイガイとキヌマトイガイのラーバ出現数は図9、10、各湾の出現数の推移は図11～14のとおりです。

ムラサキイガイラーバの出現数は西湾平均で488個/m³、東湾平均で500個/m³とそれぞれの平年値129個/m³、240個/m³よりかなり多い状況です。

キヌマトイガイラーバの出現数は西湾平均で141個/m³と平年値293個/m³よりかなり少なく、東湾平均で718個/m³と平年値828個/m³よりやや少ない状況です。

ヒトデのラーバは全湾で出現していません。

4 試験採苗器への付着状況

3月29日～4月5日の7日間のホタテガイの付着数は、水産総合研究所の久栗坂実験漁場で16個/袋、川内実験漁場で256個/袋でした(表4)。

5 今後の見込み

全湾で200ミクロン以上の大型ラーバの割合は高い状況ですが、試験採苗器へのホタテガイの付着数よりキヌマトイガイ、ムラサキイガイの付着数がかかなり多いことから、採苗器の投入は再来週になる見込みです。

なお、間引きが失敗した場合に備えて、採苗器を多めに準備しましょう。

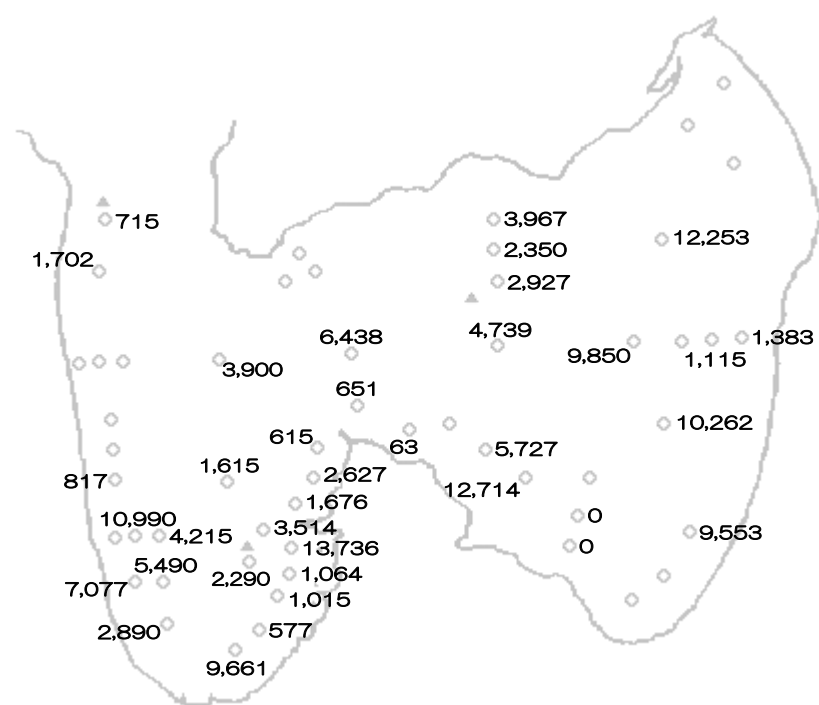


図2 調査地点別におけるホタテガイラーバの平均出現数(個/m³)



①



②

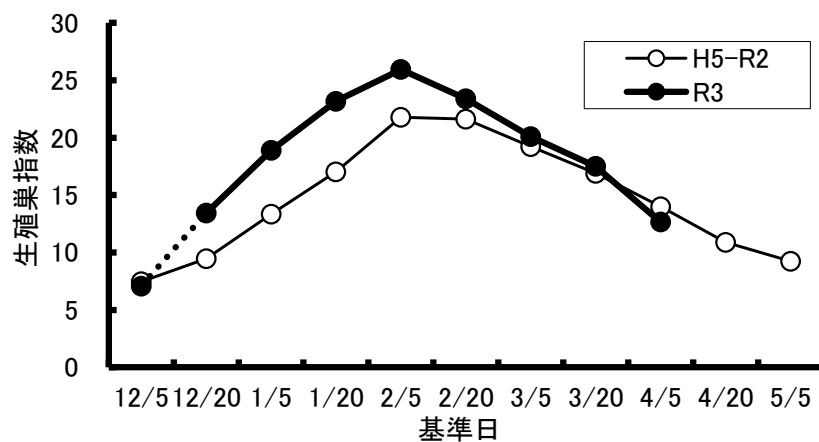


図3 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(西湾平均)

注)調査地点が1地点の場合は破線

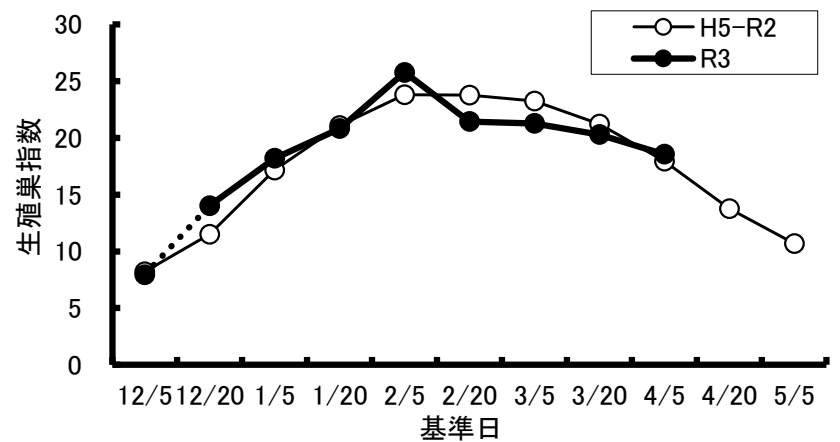


図4 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

表2 垂下養殖2年貝の測定結果(調査基準日 4月5日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部 重量(g)	軟体部 指 数	生殖巣 重量(g)	生殖巣 指 数	異常貝率 (%)
蓬田村	4月5日	11.7	149.4	62.9	42.0	6.5	10.2 [17.5]	6.7【0.0】 (8.0)
青森市奥内	4月2日	11.3	153.3	62.5	40.6	7.9	12.5 [17.2]	16.7【0.0】 (9.1)
久栗坂実験漁場	4月2日	12.2	209.9	93.3	44.5	13.9	15.0 [17.8]	23.3【0.0】 (11.8)
平内町土屋	4月5日	11.0	142.5	65.5	46.0	8.5	12.9 [17.6]	0.0 (7.3)
西湾平均		11.6	163.8	71.0	43.3	9.2	12.7 [17.5]	11.7【0.0】 (10.8)
野辺地町	4月5日	11.2	158.5	75.2	47.4	12.5	16.5 [19.1]	0.0 (1.3)
むつ市	欠測							
川内町	4月2日	10.5	112.2	54.1	48.3	11.3	20.7 [23.9]	6.7【0.0】 (3.3)
川内実験漁場	4月2日	10.5	136.1	59.5	43.7	11.1	18.6 [20.3]	60.0【0.0】 (1.5)
東湾平均		10.7	135.6	62.9	46.5	11.6	18.6 [20.3]	22.2【0.0】 (2.6)
全湾平均		11.2	151.7	67.6	44.6	10.2	15.2 [18.9]	16.2【0.0】 (6.7)

[]: 前回の値、(): H5-R2の平均値、【】: サンカクフジツボによる異常貝率

表3 地まき貝の測定結果(調査基準日 4月5日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部 重量(g)	軟体部 指 数	生殖巣 重量(g)	生殖巣 指 数	異常貝率 (%)
むつ市	4月2日	11.4	160.9	72.1	44.8	11.8	16.3 [17.3]	20.0【0.0】 (2.3)
川内町	4月2日	10.8	152.1	64.9	42.6	11.7	18.0 [19.3]	10.0【0.0】 (1.4)
東湾平均		11.1	156.5	68.5	43.7	11.7	17.1 [18.3]	18.4【0.0】 (1.7)

[]: 前回の値、(): H5-R2の平均値、【】: サンカクフジツボによる異常貝率

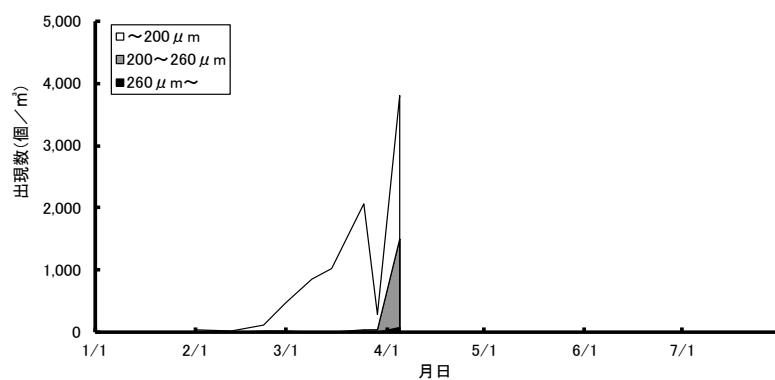


図5 西湾におけるホタテガイラーバの出現数の推移

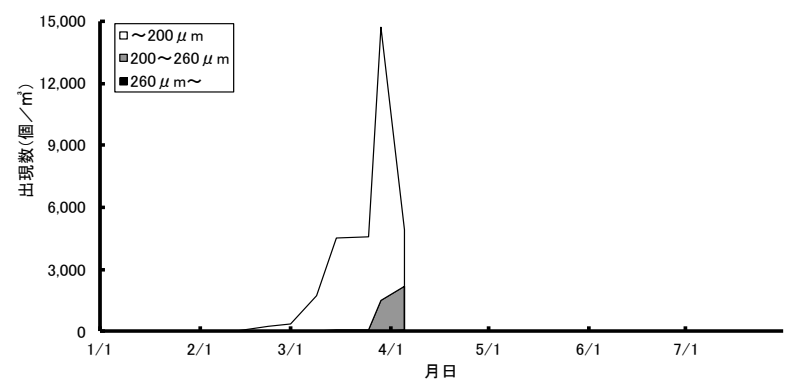


図6 東湾におけるホタテガイラーバの出現数の推移

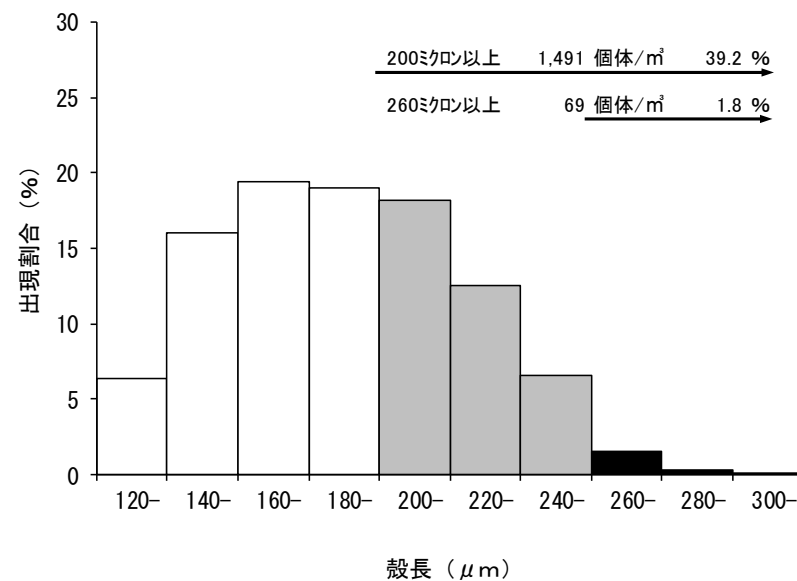


図7 西湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

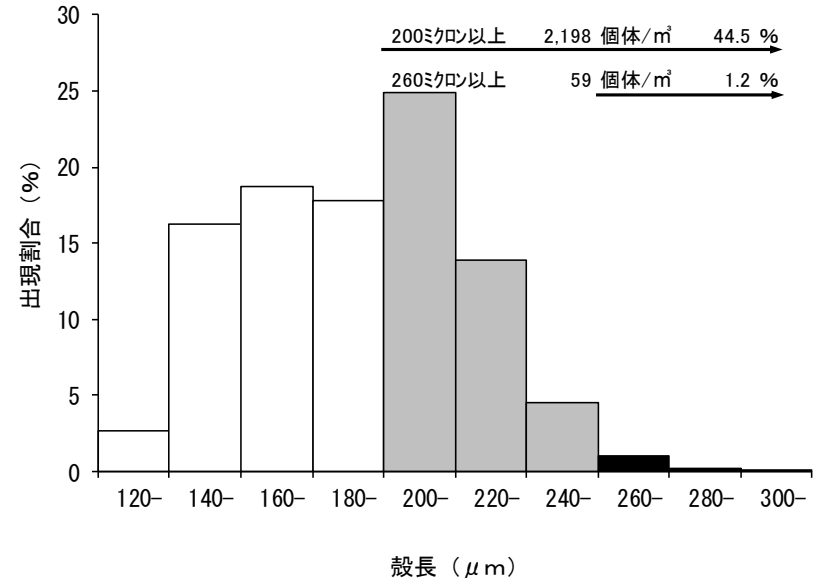


図8 東湾におけるホタテガイラーバの殻長組成

表4 各地点の試験採苗器等への付着状況 (単位: 個/袋)

調査場所	水深 (m)	投入	引揚	日数 (日)	ホタテガイ	ムラサキ イガイ	キヌマトイ ガイ	ヒトデ	ウミセミ*
水産総合研究所 久栗坂実験漁場	15	3/29	4/5	7	16	176	4,480	0	0
川内実験漁場	15	3/29	4/5	7	256	8,576	22,656	0	0

* 袋の中のウミセミ個体数

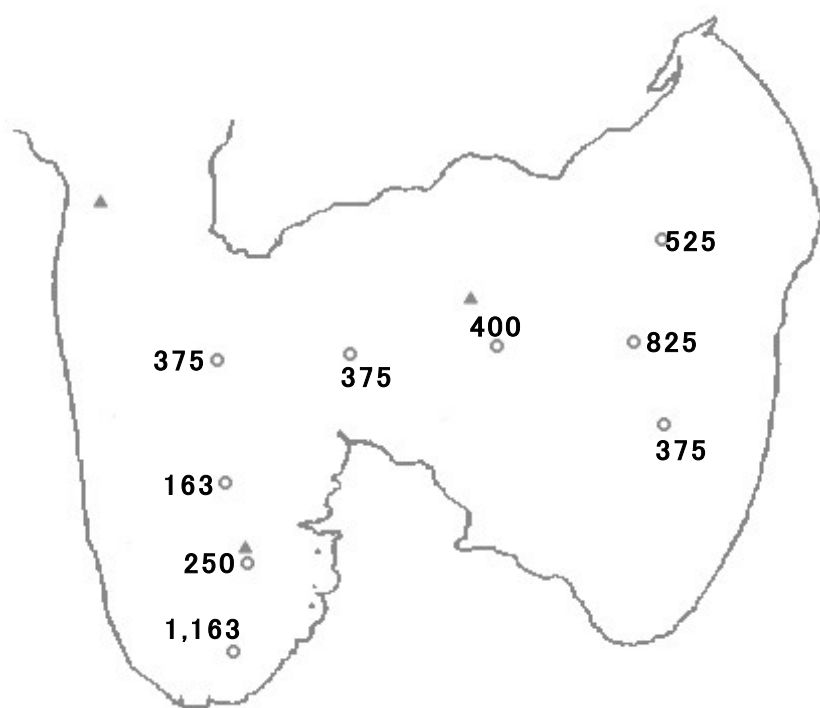


図9 調査地点別におけるムラサキガイラーバの平均出現数(個/m³)

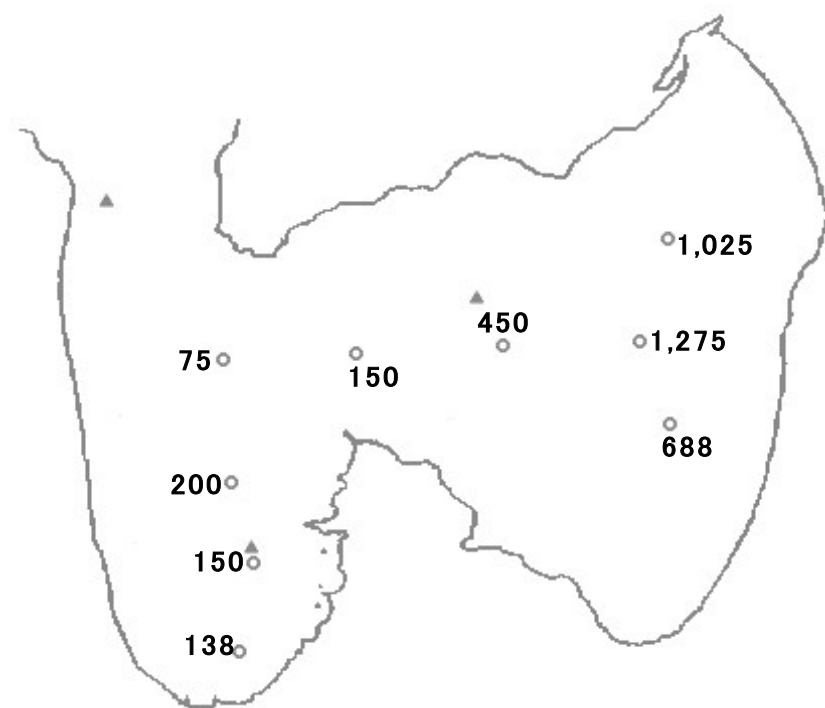


図10 調査地点別におけるキヌマトイガイラーバの平均出現数(個/m³)

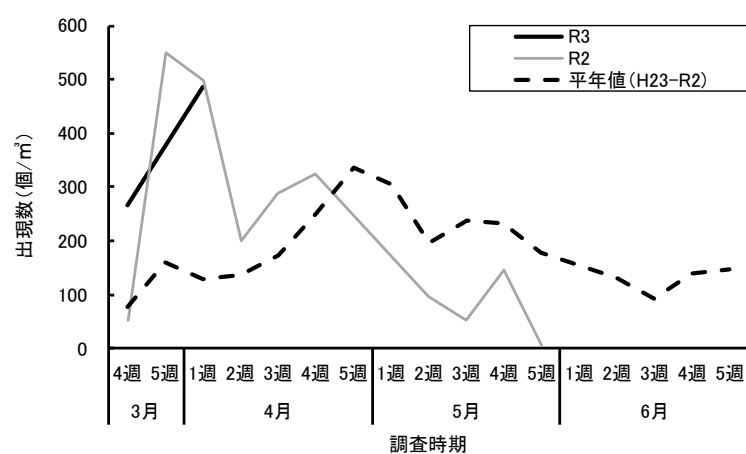


図11 西湾におけるムラサキガイラーバ出現数の推移

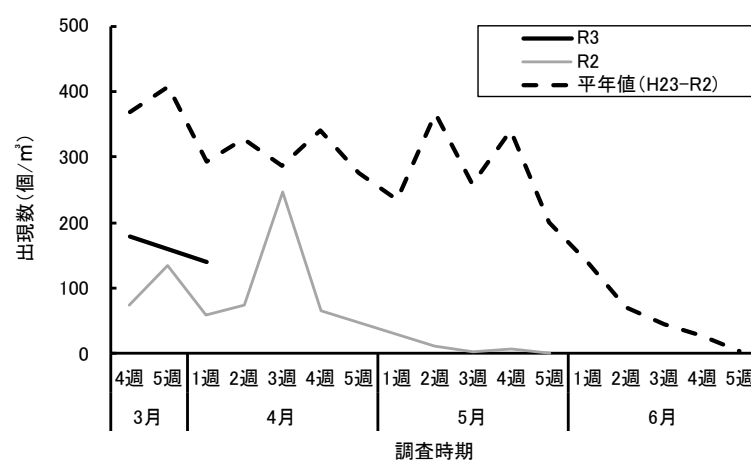


図12 西湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

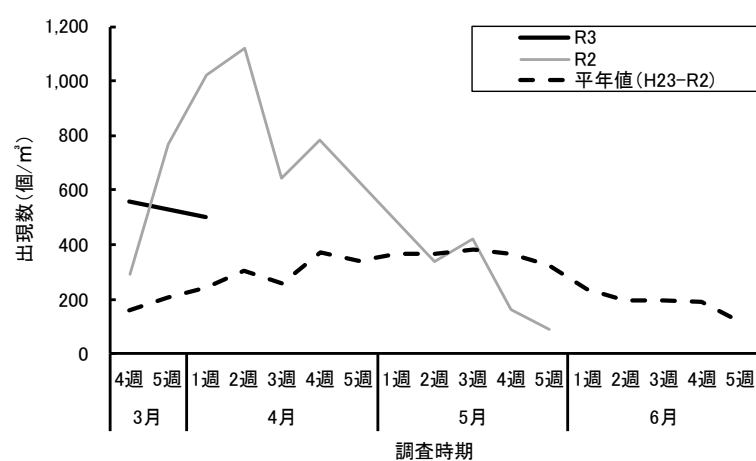


図13 東湾におけるムラサキガイラーバ出現数の推移

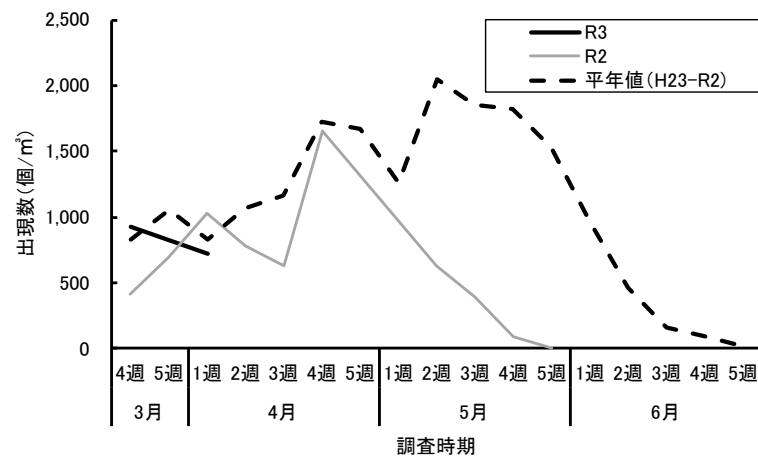


図14 東湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

※図11～14 週の始まりは日曜日で算出